

自動車総連 組織内候補予定者「いそざき哲史」と意見交換を実施!

いそざきさんをよく知るためにプライベートな質問も含め、意見交換を実施しました。

Q1. 趣味の一つでバイクに乗っていると伺いましたが、どのようなバイクが好きですか?また、バイクの魅力についてお話し頂けますか?(スズキ労組 豊川支部)

A. 10年ほど前ですが、オフロードレースに目覚め、現在もスズキDR400に乗っています。草レースですが、1度クラス優勝することができました。バイクの魅力は、カスタマイズして、自分仕様にしていくことではないでしょうか?自分のバイクに乗るとしっくりくる、自分の体の一部になるので大好きです。



質問に答えるいそざきさん



スズキDR400といそざきさん



草レースにも参戦

Q2. 私は今期より組合役員に就任しましたが、組合役員をしていた時の苦労話があればお聞かせ願いたいのですが?また、もっとも感動した体験を聞かせて頂けますか?(浜松パイプ労組)

A. 一番大変だったのはリーマンショック後の総合生活改善(春の取り組み)です。組合員に理解が得られる回答を引き出せるかどうかとても緊張する労使交渉でした。一方で、その春の取り組みの回答に対し、組合員から「お疲れ様」、「ありがとう」と感謝の言葉をもらったことに感動しました。

Q3. 組合活動をされる前のお仕事は具体的に何をしていましたか?(スズキ労組 高塚支部)

A. スズキ労連の古川会長と同じマニュアルミッションの設計です。製品は正常に動くことが当たり前なので、誉めてもらえることが少ないですが、車の「走る」機能としてとても重要な役割を果たす部品なので、大変やりがいがあり責任のある仕事で好きでした。

Q4. 私たちのために自分の生活が大きく変わってしまう大きな決断をされたと思いますが、国政選挙に出ると決意できた理由は何ですか?(スズキ部品富山労組)

A. 「いそざきだから」、「いそざきに任せたい」と選んでもらえたことに素直に伝えたいと思ったからです。自分が支部長を引き継ぐときにも「この人に任せたい」という人を選んだので、でも国政の候補予定者として活動するとは想像もしていませんでした。

Q5. すでにこの10ヶ月の間、全国を飛び回っておられますが、ご家族とはどのように過ごしていますか?(岐阜スズキ販売労組)

A. ほとんど時間が取れませんが、それでも休日は頂いていますので、休みの日には「育メン」のフリをしています(笑)二歳の子供がいるので、家内に短い時間だけでも自由な時間ができるようにしています。私は性格的に家でじっとしていることが苦手なので、休日は公園に遊びにいたり、ドライブしたりと出かけています。家族と過ごすこと、子供と遊ぶ時間に幸せを感じ、力がわいてきます。

最後にスズキ労連 松浦副会長から、「ご家族と過ごす時間もなく、大変だと思いますが、私たち自動車産業で働くものの代表として、スズキ労連は今後も全力で支援していきます。健康には充分注意して下さい」と応援メッセージが送られました。

私たち自動車産業で働く仲間の代表として「いそざき哲史」さんを国政に送り出しましょう。

自動車総連 組織内候補予定者 いそざき哲史



仲間の思い、かたみにしたい。

「いそざき哲史を支援する会」の加入活動へのご理解とご協力を引き続きよろしくお願い致します。いそざきさんの活動はホームページでご覧いただけます。**いそざき哲史 公式ホームページ**
<http://www.isozaakitetsuji.com/>

いそざき哲史

検索

スズキ労連 第63回 中央委員会開催のご案内

日時: 2013年1月25日(金) 18:00~

場所: SUN会館(スズキ労働会館) 3階 大ホール

内容: 2013年総合生活改善取り組み方針(案)などを提案します。



2012年12月 増刊号

スズキ労連

2012年 12月

静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079
スズキ関連労働組合連合会

発行人 古川正明
編集人 渡部 豪

第41期 政策研修会開催 なぜ労働組合が政策制度に取り組むのか?



代表あいさつをする古川会長



参加者と握手をする「いそざき哲史」組織内候補予定者

研修会次第

1. 労連会長挨拶
2. 自動車総連政策について
3. 田口議員活動報告
4. 徳光議員活動報告
5. いそざき哲史さん国政参加への決意と、意見交換
6. 閉会挨拶

11月17日(土)、SUN会館(静岡県浜松市)にて第41期政策制度研修会を開催しました。今回の研修会は全国のスズキ労連加盟労組三役を中心に総勢146名が参加しました。自動車総連の政策制度課題への取り組みについてスズキ労連 渡部副事務局長より説明を受けました。

①労働組合が政策制度課題に取り組むのは、会社と交渉しても解決できない年金、医療、介護、子育てなどの社会保障制度や税制などを、働く人たちの目線、立場に沿ったものに変えていくためであり、政策集「明日への提言2012」を作成し、政策実現に向けた活動(政府・国会議員との政策協議など)に取り組んでいる。

②私たちと同じ産業、職場で働く仲間の代表として組織内議員を議会に送り出している。組織内議員は私たち自動車産業で働く者の声を議会や委員会などを通じて届け改善に向けた活動をしている。

③国、地方の双方から組織内議員が声を上げたから今年4月に自動車重量税の一部軽減やエコカー減税など自動車総連が掲げた政策が実現した。との説明を受け、組織内議員の必要性と政策実現とのつながりを学びました。



静岡県議会議員の田口章顧問からは、地方での自動車関係諸税の負担軽減に関する活動の報告や、9月定例議会での一般質問の内容についてわかりやすく説明して頂きました。

浜松市議会議員の徳光卓也顧問からは、秋田議会に視察に行った際の「声なき声を聴く」という市民100人会の調査報告、地域防災についてわかりやすく説明して頂きました。

今後も私たちの声を県政、市政に活かして頂きます。二人の活動はブログや後援会便りに記載されています。是非ご覧ください。 <http://saw.gogo.tc/>

田口章、徳光卓也

検索

ブログクリック



田口章 静岡県議会議員



徳光卓也 浜松市議会議員

自動車総連 組織内候補予定者のいそざき哲史さんにもご参加を頂き、全国を訪問して直接組合員のみなさんと対話をしてきた活動を振り返りながら、「同じ自動車産業で働くみなさんが安心して暮らせる社会保障制度や国内雇用の確保の仕組みづくりを目指していきたい」と自身の思いを述べ、「新人だからできること、やらなければならないことを着実にやっていきたい」と今後の活動に向け力強いメッセージを頂きました。

その後、会場内で意見交換を行いました。意見交換の内容は裏表紙に掲載しておりますので是非ご覧ください。

来年夏の参議院議員選挙に向けた活動にスズキ労連として全力で取り組むために、参加者全員のガンパロウ三唱で締めくくりました。



今後の活動に全力で取り組むためのガンパロウ三唱を実施

2012自動車総連 車輜寄贈

車輜寄贈は、7月に皆さんにご協力いただいたカンパ金「自動車総連福祉カンパ」から拠出されております。スズキ労連として組合員の皆さんの「気持ち」を運営が厳しい小規模の社会福祉施設への車輜寄贈を通じて届けてきました。

今後とも自動車総連 福祉カンパへのご理解とご協力をお願い致します。

児童福祉施設「豊橋ひかり乳児院」にソリオ Xを寄贈(愛知県)



10月25日(木)、スズキ労働組合湖西支部からの紹介で、愛知県豊橋市にある児童福祉施設「豊橋ひかり乳児院」にソリオを寄贈しました。寄贈式にはスズキ労連、スズキ労組湖西支部、スズキ販売労組 自販東海支部が出席しました。ひかり乳児院さんからは「子供たちの乗せ降ろしが便利な車を寄贈していただきありがとうございます。長く大切に使用させていただきます。」と感謝の言葉を頂きました。

知的障害者デイサービスセンター「みやま園」に、エブリイ JOINを寄贈(徳島県)



10月29日(月)、スズキ販売労組 自販徳島支部からの紹介で、徳島県小松島市にある「みやま園」にエブリイを寄贈しました。寄贈式にはスズキ労連、スズキ販売労組 自販徳島支部が出席しました。みやま園さんからは、「就労支援作業の資材を取りに行ったり、出来上がった製品を運んだりするために使わせてもらいます。入所者の生活支援になり、本当に嬉しい」と感謝の言葉を頂きました。

身体障がい者授産施設「岩手ワークショップ」に、エブリイワゴン車いす移動車を寄贈(岩手県)



11月13日(火)、スズキ販売労組 自販岩手支部からの紹介で岩手県盛岡市にある「岩手ワークショップ」にエブリイワゴン 車いす移動車を寄贈しました。寄贈式には、スズキ労連、スズキ販売労組 自販岩手支部が出席しました。入所者の代表から「今から新しい車で通院や外出ができるようになりますので、大変楽しみです。本当にありがとうございます。」と感謝の言葉を頂きました。

知的障害児施設「朝霧荘」に、ワゴンR FXを寄贈(静岡県)



11月17日(土)、スズキ労連 組織内議員の徳光浜松市議会議員からの紹介により、静岡県浜松市にある「朝霧荘」にワゴンR FXを寄贈しました。寄贈式にはスズキ労連、田口静岡県議会議員、スズキ労組高塚支部、スズキ販売労組 自販浜松支部が出席しました。朝霧荘さんからは「施設外学習の機会を増やすことで、児童たちの学びに活かしたい。」「行事以外での外出も楽しみになります。本当にありがとうございます」と感謝の言葉を頂きました。

車輜寄贈の写真は「スズキ労連ブログ」にも掲載をしています。是非ご覧ください。

特定非営利活動法人(NPO法人)
交通遺児等を支援する会



ご協力ありがとうございました!!

8月からお願いしていた「交通遺児等を支援する会」第9回チャリティーバザーへの物品提供に多くの方にご協力をいただきました。自動車総連として16,668点もの物品を提供できたことに厚く御礼申し上げます。バザーは10月28日(日)、「新宿西口エスタック広場」にて開催され、売上金が病気などにより経済的負担を強いられている母と子に対する「緊急一時貸付」・「クリスマスプレゼント」として使われます。

第9回チャリティーバザー

皆様からは衣服・陶器・玩具等
312点もの物品提供をいただきました。

ナイスハートふれあいのスポーツ広場

沼津大会

スズキ労連から
39名が参加

参加者：総勢 503名

障がい児・者 200名(7施設)
付添職員父母 54名
来賓・タレント 8名
組合 241名

2012年11月10日(土)『ナイスハートふれあいの広場 沼津大会』が、富士通沼津工場 体育館で開催されました。

この「ナイスハートふれあいの広場」とは、毎年7月に皆様にご協力頂いている自動車総連福祉カンパで集まったカンパ金の一部を「(財)国際障害者年記念ナイスハート基金」に活動資金として拠出し、全国にある自動車総連地方協議会の運営のもとで開催され、社会福祉活動の一環として、ハンディーキャップを持った方々と組合員がスポーツを通じて思いやりと助け合いの心を育むことを目的としております。今年で実施20周年を迎えます。

当日は、沼津での開催ということもあり、早朝からSUN会館と磐田工場に集合し、会場へ出発しました。爽やかな秋晴れに恵まれ、参加組合役員による準備のもと会場は、朝早くから熱気に包まれていました。

スズキ労連としては、総勢39名で参加し「用具準備員」「競技員」「応援員」に分かれて、それぞれに取り組みました。10:30に入場行進、地協議長の古川(スズキ労連会長) 実行委員長の開催挨拶のあと準備体操を行い11:00から競技スタート!“ロープ送り”“リバース大玉ころがし”“風船バレー”と熱気と興奮のなか競技が進み、昼食、午後からは、タレントによるアトラクションが開催され、“オリジナルユニバーサル体操とじゃんけんダンス”とあつという間に競技が進んでいきました。

競技の進行と比例して参加者の心がひとつになり、「世界にひとつだけの花」で最後を締めくくりました。実行委員も交流を深め、思いやりの気持ちに溢れるこのスポーツ広場。来年はあなたもぜひ参加してみてください。



《大玉ころがし》



《風船バレー》



《じゃんけんダンス》

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金とは…

ナイスハート基金は、国際障害者年の趣旨を踏まえ、障害のあるなしにかかわらず、全ての人がよりよい社会づくりのために協働し、ナイスハート(心のふれあい)の輪を広めるための事業を行い、障害者の福祉の増進及び共生社会の実現に寄与することを目的として、1982年8月総理府(現・内閣府)の許可を得て設立されました。公益法人の制度改革により、平成24年4月1日より公益財団法人として新たなスタートをきりました。



39名のスズキ労連実行委員・競技員の皆さん、お疲れ様でした。

スズキ労連 組織内議員 徳光卓也 浜松市議会議員

職場への活動報告を開催



訪問先(五十音順)
スズキ部品製造労組(遠州精工支部、スズキ部品浜松支部、スズキ精密支部)、スニック労組、浜松パイプ労組、平岡ボデー労組、ベルソニカ労組

10月31日～11月8日にかけて、スズキ労連加盟の7つの職場に徳光卓也議員が訪問し、昼休みに活動報告を行いました。「組織内議員の役割はみなさんの声を行政に反映させること」であり、「みなさんと同じ目線で考え、行動します」と挨拶し、「今後もより多くの皆さんから意見をもらえるように活動したい」と今後の活動に対する理解を求めました。これからも、お昼休みなどに訪問する計画をしますので、その時は是非お声かけください。徳光議員のその他活動はブログに掲載しています。

徳光卓也ブログ

検索



スニック労組



浜松パイプ労組



スズキ部品製造労組(部品浜松支部)